



進路だより

大阪府立東淀川支援学校 令和 8 年 6 月 15 日 第3号

中学部 3 年職業体験学習・1、2 年生校内実習見学

5月14日(木)15日(金)の2日間、校内班、企業班、キャリア教育支援センター班の3つの班に分かれて職業体験学習を実施しました。

企業班では、3名の生徒がシオノギスマイルハートへ出向き仕事体験をしました。クリーニングでは、主に作業服をアイロンにかける前にセンタープリーツがずれないように整えてハンガーに挟みました。挟むのが難しく何度もやり直すこともありましたが、回数を重ねる毎にコツを掴み最後まで集中して行いました。花卉栽培、水耕栽培では種植えをしました。きちんと発芽するように思いを込めて丁寧に一生懸命取り組みました。



校内班では、玉ねぎむき、キーホルダー作り、ベルマークの仕分け、洗濯物干し、ボールペンの組み立て、アイロンビーズ、清掃などの仕事をしました。玉ねぎむきでは、1つむくと「できました」と報告し、玉ねぎを次々と手に取り1時間で30kg以上むきました。キーホルダー作りでは、紐の組み合わせを工夫しながら慎重に編みました。洗濯では、しわを伸ばしながら丁寧に干しました。普段とは異なる作業にじっくりと取り組むことができました。



キャリア教育支援センターでは、ピッキング、清掃、製本などの作業を体験しました。ピッキングでは、入庫の作業から始まり、パソコンでの入力作業、出庫、検品、梱包、宛名シール貼り、発送、在庫チェック、商品の補充など多くの工程を学びました。清掃では、おしぼりを開封して洗濯して干したり、机の上を雑巾がけしたりと一生懸命頑張りました。製本では、枚数を数え、重さを測り裁断をしていろいろな種類のノートを作りました。あいさつや入室の仕方をきちんと教わり、実習中もしっかりと実践できていました。



2 日間の実習で、普段と違う雰囲気を楽しみながらも緊張感を持って取り組むことができました。今回の職業体験学習での経験が、進路や将来のことを考えるよい機会になればと思います。中学部 1、2年生は14日の総合の学習の時間に3年生がいろいろな作業に真剣に取り組む先輩の姿を見学しました。

キャリア教育・進路お悩み相談箱の取り組み開始について

本校では、保護者の方にキャリア教育や進路に関するお悩みやご質問を気軽にお聞きいただくために『キャリア教育・進路お悩み相談箱』という取り組みを始めます。どんな些細なことでも構いませんので、遠慮なくお聞きください。下記に QRコードを掲載していますのでご自身のスマートフォン等で読み取っていただき、ご入力ください。

次月から毎月発行している進路だよりの末尾に QR コードを掲載しますので、そちらをスマートフォン等で読み取っていただき、お悩みやご質問を投稿してください。いただいたお悩みやご質問は個人を特定できない形にした上で、進路だより等で共有させていただく場合がございます。

こちらの QR コードを読み込んでください→

